

## 在外選挙人登録申請（来館が困難な方に対する特例措置について）

- 1 当館は、本年4月1日から、在外選挙人登録申請の際の本人出頭を免除する特例措置を開始しています。
- 2 以下のいずれかの条件を満たす方は、ビデオ通話を通じた本人確認及び事前に郵送、電子メールによる送付又は託送された提出書類の原本確認を行うことによって、来館いただくことなく、在外選挙人登録申請ができます。
  - (1) 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けた現地政府による行動制限措置等のため在外公館に出向くことができない方（※現在、当館の在外選挙管轄区域内に該当する地域はありません）。
  - (2) 自宅から当館まで片道車で3時間以上要する方。
  - (3) このほか、在外選挙人登録申請のために来館できない特別な事情がある方（事前に当館までご相談ください）。
- 3 具体的な申請方法は、次のとおりです。
  - (1) 事前に当館まで以下の必要書類を郵送、電子メールによる送付又は託してください。（旅券の写し等の個人情報をメール送信することについては、漏えい等のリスクも踏まえて慎重に御検討いただき、御都合の良い送付方法を選択してください。なお、当館では、個人情報保護のため、受信した電子メール及びその添付ファイルは不要になった時点で適切に削除します。）
    - ア 在外選挙人登録申請書原本
    - イ 申請時出頭免除願書原本
    - ウ 旅券身分事項ページ（写し）
    - エ グリーンカード又は米国査証（写し）
    - オ 住所確認書類（米国運転免許証等）（写し）
  - (2) (1) の必要書類が当館に届き次第、申請者ご本人に連絡し、ビデオ通話の日時を調整の上、申請者ご本人とビデオ通話を実施します。
  - (3) ビデオ通話では、Microsoft Teams、Zoom 又は Cisco Webex を利用しません。
  - (4) ビデオ通話の際には、申請者のご本人確認及び事前に送付した書類の原本

確認を行いますので、あらかじめ旅券原本等をご用意ください。

(5) 以下の場合、申請を受け付けることができないことがありますので、あらかじめご了承ください。

ア 物理的にビデオ通話を行うことが困難な場合

イ (2) の結果、申請者ご本人と連絡が取れない場合

ウ (3) 及び(4) の結果、ご本人確認ができない場合や、申請書類の原本性に疑義がある場合

4 今年の夏に参議院議員通常選挙が予定されておりますので、まだ在外選挙人登録申請がお済みでない方は、この特例措置をご利用ください。なお、在外選挙人登録には、通常2か月ほど(注) かかりますので、お早めの登録申請をお勧めいたします。

(注) 申請時点で3か月以上当地に住所を有していることが確認できる場合。